

キリストの内にある過去、現在、未来の救い

(ローマ人への手紙 8章 38~39節)

"私はこう確信しています。死も、いのちも、御使いも、権威ある者も、今あるものも、後に来るものも、力ある者も、高さも、深さも、そのほかのどんな被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から、私たちを引き離すことはできません。"

1. 過去 – 今日の救い

- 1) 水があって船が浮くように、過去があって現在がある。 — 罪と死があって救いがある
- 2) くつついでいるが分離されている時、浮く — 分離されてなければただ過去が増える。
- 3) すべての過去は今の土台、同時に過去との断絶が真の始まり(泥水の中の白身魚)
#洪水の中の箱舟には徹底した防水、罪と死の法則の中の信者にはただイエス・キリストによる防罪、防死

2. 現在 – 今日の導き

- 1) 過ぎ去った(不信仰の)過去と来てない(不安な)未来に私の今日を定義させるな
- 2) 今は今共におられる神様による新しい始まり(再創造)の時である
- 3) 過去から出来上がった今と神様の約束された未来が私の現在の座標と方向性
#キリストの内にある今日の生活(生活の礼拝)こそ、明日へ導く聖霊の働きを味わえる道

3. 未来 – 今日の結果

- 1) 御言葉の成就 = 神の約束+私の従順
イエス・キリストの内に留まる信仰の上に、神様が臨まれ、キリストの内にある全ての約束を成就させる(マタ28:18~20)
- 2) 「イエス・キリストにあって」 – 主とわたしの間に何の隙間もないインマヌエル
(マタ16:24; ヨハ15:7)
- 3) 神の約束は「イエス・キリストにある」私を通して成し遂げる神様のバケットリスト
(ヨハ6:28, 29)
#キリストの内にあって聖霊が導いたところが私の未来になる